

平成 27 年 12 月 22 日

【平成 27 年度第 2 回中連協役員訪中団 実施報告書】

1. 実施期間：平成 27 年 12 月 16 日（水）～12 月 19 日（土）

2. 訪問地：北京・上海

3. 訪問目的：

ここ 2 年急激に伸びている中国からの訪日インバウンドの今後 3-5 年の趨勢、
来年の春節の動向などをヒアリングするとともに、現在の日本の大都市における供給のひ
っ迫状況の説明および各社のその状況への対策と今後の地域への旅程展開（含む広域ルー
ト）に関する意見交換

日付	時間	用務
12/16（水）	午前 午後	空路、北京へ移動 ■中国国家旅遊局訪問 (北京泊)
12/17（木）	午前 午後 夕刻	J N T O セミナー（中連協役員向け） ■中国側旅行会社との意見交換会 旅遊局、J N T O、大使館及び中国側旅行会社等との 交流会 (北京泊)
12/18（金）	午前 午後 夕刻	空路、上海へ移動 ■中国側旅行社との意見交換会 領事館、J N T O 及び中国側旅行会社等との交流会 (上海泊)
12/19（土）	午前	空路、羽田へ移動後、解散

4. 中連協役員代表団参加者名簿（敬称略）

会長	吉村 久夫	(株) J T B グローバルマーケティング&トラベル
副会長代理	久野 勝己	(株) 日本旅行
監事	近藤 亜子	近畿日本ツーリスト(株)
監事	林 雄司	(株) 農協観光
幹事	藤井 直行	東武トップツアーズ(株)
幹事	松浦 克之	(株) ニュージャパントラベル

事務局長	興津 泰則	JATA 国内・訪日旅行推進部
事務局	山田 和夫	JATA 国内・訪日旅行推進部
事務局	黒田 聡子	JATA 国内・訪日旅行推進部

5. 概要

北京での中国国家旅遊局訪問では、中国国家旅遊局から訪日客 500 万人突破の3つの要因（経済発展、ビザ緩和、中連協会員会社の心温まるおもてなし）、訪日客増加に伴う課題（中国語標記のある施設や中国語ガイドの不足等）、また監督管理という観点から風俗・習慣、文化の違いに起因するマナーの問題についての言及があった。続いて、中連協事務局から「広域観光周遊ルート」について紹介後、日本国内で課題となっている大都市圏での宿泊施設不足についての状況及びその対応状況（地方分散化への取り組み）と、通訳案内士についての状況及びその対応状況について説明を行った。

北京・上海で行なわれた中国側旅行会社 10 社との意見交換会では、今後、中国からのさらなる訪日観光客受入拡大のために「品質」と「地域・地方」という二つのキーワードを主軸に取り組む姿勢を披露し、あわせて日本全国にも素晴らしい観光地・観光素材があることを紹介、地域の販売拡大のため、企画・提案していくことを説明、続いて「広域観光周遊ルート」及び東京都が進めるブランド戦略（「& TOKYO」）について紹介後、日本国内で課題となっている大都市圏での宿泊施設不足についての状況及びその対応状況と、通訳案内士についての状況及びその対応状況について説明を行った。その後、事前に準備した質問事項を中心とした活発な意見交換が行われた。

(以上)